

**2017年春に運転を開始する新たな特急の利便性をひと足お先に！**
**昨年に引き続き**
**浅草から東武アーバンパークライン 清水公園方面に直通する  
運河行き臨時特急列車を運転します！**
**12月2日(金)・9日(金)・16日(金)・22日(木・祝前日)の深夜時間帯に設定**
**東武鉄道株式会社**

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2016年12月2日（金）・9日（金）・16日（金）・22日（木・祝前日）に東武スカイツリーライン 浅草発、東武アーバンパークライン直通運河行きの臨時特急列車を昨年に引き続き運転します。

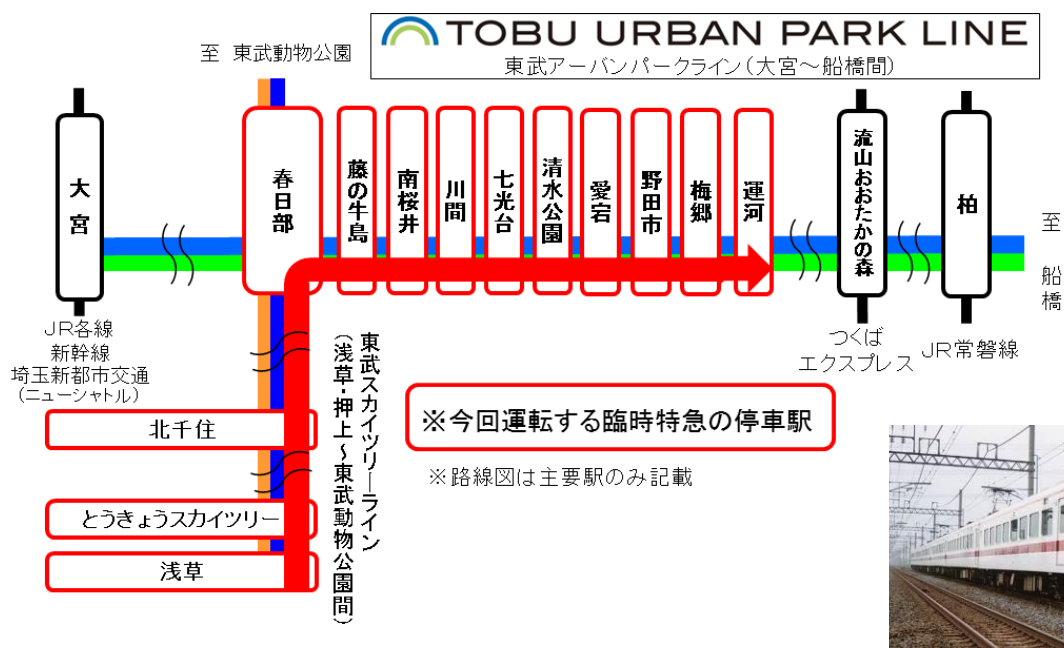
臨時特急列車は、東武スカイツリーライン 浅草を22：10に発車し、春日部から東武アーバンパークラインに入り、運河まで直通運転し、忘年会等の多くなるシーズンの深夜時間帯に浅草・とうきょうスカイツリー・北千住からゆったりと座り、乗り換えることなく清水公園・運河方面までご帰宅いただけます。

なお、この臨時特急列車で北千住～春日部間にご乗車されたお客さまには、各日によって異なるデザインの乗車証明書と、臨時特急列車に使用する300型車両がデザインされた乗車証明書収納用の台紙をプレゼントします。

2017年春に予定しているダイヤ改正では、新型特急車両「リバティ」が「特急アーバンパークライナー」として、浅草から東武アーバンパークライン 大宮方面、清水公園・野田市方面へ直通するほか、大宮発運河行きなどの列車としても運転します。この機会にぜひ、臨時特急列車をご利用いただくとともに、「リバティ」の運転開始にご期待ください。

概要は別紙のとおりです。

以上



△臨時特急列車の停車駅

△臨時特急に使用する車両 (300型)

東武アーバンパークライン 運河駅行き臨時特急列車の概要について

- 1 運転日 2016年12月2日(金)、9日(金)、16日(金)、22日(木・祝前日)
- 2 列車名 特急きりふり267号
- 3 停車駅 東武スカイツリーライン 浅草→とうきょうスカイツリー→北千住→春日部  
→(直通)東武アーバンパークライン 藤の牛島～運河各駅

※主な停車駅の発着時刻	浅草	とうきょうスカイツリー	北千住	春日部	清水公園	運河
特急きりふり267号	22:10発	22:13発	22:23発	22:52着	23:16着	23:28着

- 4 使用車両 300型(6両)
- 5 特急料金 浅草・とうきょうスカイツリー・北千住から春日部まで 310円  
(小児160円)

※ご利用の際には、乗車券のほか特急料金が必要です。  
※東武アーバンパークライン(春日部～運河間)のみをご利用になる場合の特急料金は不要です。

- 6 特典 北千住～春日部間をご乗車されたお客さまには、各日によって異なるデザインの乗車証明書と、臨時特急列車に使用する300型車両がデザインされた乗車証明書収納用の台紙をプレゼントします。

以上

<参考>

来春から運転を予定している新型特急車両「リバティ」について

2017年春に予定している東武本線のダイヤ改正に合わせて導入予定の新型特急車両「Revaty(リバティ)」は、車両の特徴である併結・分割機能を活かして、当社の広域な路線を自由自在に運転します。リバティの導入により新たな運行形態を構築し、今まで以上に特急列車の利便性・快適性の向上を図ってまいります。

- 1 車両愛称名 「Revaty(リバティ)」  
※「Variety」(多様な、さまざまな)と「Liberty」(自由)から生まれた造語



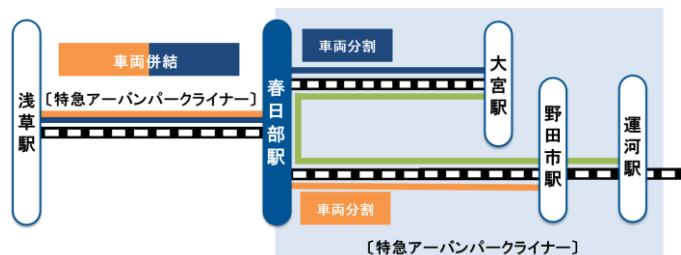
- 2 運転開始時期 2017年春(予定)

- 3 運転区間および特急列車愛称名

運転区間	特急列車愛称名
東武スカイツリーライン 浅草～日光線 東武日光	特急リバティけごん
東武スカイツリーライン 浅草～鬼怒川線 新藤原(鬼怒川温泉方面)	特急リバティきぬ
東武スカイツリーライン 浅草～会津鉄道 会津線 会津田島 ※当社の鬼怒川線から相互直通運転を実施している野岩鉄道を経由し、会津鉄道まで運転します。	特急リバティ会津
東武スカイツリーライン 浅草～伊勢崎線 館林	特急リバティりょうもう
東武スカイツリーライン 浅草～春日部	特急スカイツリーライナー ※一部、100系(スペース)車両
東武スカイツリーライン 浅草～東武アーバンパークライン 大宮/野田市 東武アーバンパークライン 大宮～運河	特急アーバンパークライナー

※「特急アーバンパークライナー」について

通勤時間帯の着席ニーズにお応えするため、浅草から東武アーバンパークライン大宮方面、清水公園・野田市方面への直通や、大宮発運河行きなどの列車を運転します。



以上